Planning Lecture | Board and Committee | Standards Committee

[1D_PL]Necessary of Risk

Informed Applications in Standards for New Inspection System

Chair:Naoto Sekimura(Univ. of Tokyo)

Wed. Sep 16, 2020 1:00 PM - 2:30 PM Room D (Zoom room 4)

[1D_PL04]Discussion

All Presenters

2020年4月から新検査制度が本格運用されている。事業者の主体性による安全性向上が多様な保安活動によって進められることが事業者の側から見た検査制度であり、これに規制検査制度が的確に運用されていく必要がある。

PRA標準、リスク情報活用の標準（IRIDM標準、PSR＋指針）は検査制度をはじめとして、多様な活動に柔軟に適用可能なものであり、本セッションでは、この検査制度の実効性向上と継続的な安全性向上に対して、原子力学会標準委員会が貢献すべき役割を論じる。

総合討論では、本テーマに関する標準委員会活動の実績と今後の課題と解決策について、参加者と意見交換を行う。

©Atomic Energy Society of Japan